

「産業振興プラン」を策定

「産業創造都市新宿」の実現に向けて策定しました。

策定に当たっては、これまでの施策を検証し、産業振興プラン策定会議での検討結果や、パブリック・コメント制度(意見公募)でお寄せいただいたご意見を参考にしました。

計画の全文、パブリック・コメント制度によりお寄せいただいたすべてのご意見と区の考え方、産業振興課・新宿消費生活センター(高田馬場4-10-1)

2) 広聴担当課(本庁舎3階)・区政情報センター(本庁舎1階)で閲覧できるほか、新宿区ホームページの産業振興課のページでご覧いただけます。

【問合せ】産業振興課(西新宿6-8-2、BIZ新宿4階) ☎ (3344) 0701へ。

パブリック・コメント制度により区民の皆さんからご意見(54件)をお寄せいただき、ありがとうございました。

■ 計画の概要

産業振興ビジョンを実現するための戦略と施策の方向

- (1)文化と産業とを融合する「仕組み」をつくり、産業や観光の振興により創造的な人々や企業の交流する「場」をつくる
 - ▶文化創造産業を誘致・育成、▶文化・観光・産業の結合と相互連携、▶情報発信力の高い産業の育成・振興、▶観光資源の発掘と情報発信
- (2)中小企業の革新性や技術力を引き出す環境をつくる
 - ▶中小企業に対する経営支援・人材育成支援の強化、▶区の情報発信力の強化と区内企業のネットワークの形成、▶新産業創出のための人材育成および創業のための環境整備、▶地域の伝統的産業や新たなものづくり産業の担い手を支援
- (3)商店街の状況を踏まえ地域特性を引き出し、持続可能なまちをつくる
 - ▶多様性に応じた商店街の強化、▶身近な生活を支える社会的機能の整備、▶持続可能な商店街の実現、▶支援策の効果的活用

ビジネスアシスト新宿

経営の指導者派遣を希望する企業を募集

【対象】区内の中小企業や創業者で、経営改善や課題解決を希望する方、経営革新を目指す方

【内容】公認会計士、中小企業診断士等を21年3月まで毎月1回程度派遣

【費用】無料

【申込み】申込書と必要書類を、5月20日(必着)までに産業振興課(〒160-0023西新宿6-8-2、BIZ新宿4階) ☎ (3344) 0702へ。選考で決定します。

ITを活用した電子自治体を目指して「情報化戦略計画」を策定

区政運営におけるIT(情報技術)の役割と方向性を明らかにし、今後の情報化の理念や進め方を確立するために策定しました。

新宿区ホームページの情報政策課のページでご覧いただけます。

【問合せ】情報政策課(本庁舎8階) ☎ (5273) 3503へ。

パブリック・コメント制度により区民の皆さんからご意見(13件)をお寄せいただき、ありがとうございました。

■ 計画の概要

新宿区におけるITの役割

ITを効率的・効果的に利活用した電子自治体を構築し、区民が「利便・活力・効率」を実感できる行政サービスを創造する。

IT利活用の方針

①区民や職員が相互にITの効果を実感できるように、区民の視点と費用対効果の視点でITを利活用
②自区開発・自区運用で培われたITの技術力とマネジメント力を活かすとともに、外部の専門性も有効活用しながらIT利活用を推進

戦略目標とITの方向性

(1)利便性を実感できる行政サービスの提供

▶区民の視点で質の高い行政情報の提供、▶ワンストップサービスの実現に向けた業務改革の推進、▶いつでもどこでも必要な情報が得られる情報発信、▶区民のIT利活用の推進

(2)地域の活力を活かした地域課題の解決

▶区民の方や地域との情報共有による自治のまち新宿の推進、▶共に生きる地域社会の実現に向けたIT利活用の推進、▶安全で安心な暮らしやすい生活環境づくりの推進、▶新宿の個性と地域の力を活かした多様で豊かな地域社会の実現

(3)効果的・効率的な行政の推進

▶全庁IT基盤の最適化による新たなサービスの創出、▶外部の専門性を活用した情報政策機能の強化、▶セキュリティ対策の徹底と業務継続性の確保、▶IT投資効果の最大化による効果的・効率的な行政の推進

実現に向けた共通事項

- ①ITを効率的に利活用できる人材の育成
- ②情報化戦略の推進体制強化

赤十字社運動にご協力を

くらし

●5月は「赤十字運動月間」

皆さんからお寄せいただいた活動資金は、国際救援活動・災害救護事業等に使われます。

期間中、皆さんのご自宅に赤十字協賛委員(町会・自治会の役員)や奉仕団の方が伺います。

【問合せ】地域調整課管理係

(本庁舎1階) ☎ (5273) 3519へ。

<p